

学校教育自己診断の結果と分析 【令和7年12月実施】

※ 割合(%)は、令和7年度実施学校教育自己診断の回答における肯定回答率で、「よく当てはまる」と「やや当てはまる」を合わせた割合を示す。

1. 学校へ行くのが楽しい。
生徒回答 R5年度8% R6年度：69.9% R7年度：65.6%
 - ・やや下降気味である。ドローンによる人文字撮影や、校内での様々な思い出に残るシーンの動画撮影を進めており。思い出に残せる形にする計画である。今後も福泉高校に来て良かったと思える企画を進めたい。

2. 授業はわかりやすく工夫されている。
生徒回答 R5年度：75% R6年度：82.2% R7年度：82.8%
 - ・微増である。よりわかりやすい授業を提供すべく授業改善の研修を重ねており、その結果が少しずつ表れている。保護者に理解していただくための授業見学等の機会を拡充したい。

6. 将来の進路や生き方について、考える機会がある。
生徒回答 R5年度：83% R6年度：82.6% R7年度：84.1%
 - ・比較的高水準を維持している。1年次から段階に応じた進路指導を実施しており、卒業後の進路について考える機会は一定確保できていると思われるが、さらに具体的な自身の将来像を持つことができるよう指導を深めたい。

8. 学校生活についての先生の指導には納得できる。
生徒回答 R5年度：72% R6年度：79.9% R7年度：77.0%
 - ・学校生活の中では様々な指導を行っているが、指導に対する一定の理解は得られていると考えられる。今後もルールを守っている生徒が納得できる指導をめざしたい。

10. 命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会がある。
生徒回答 R5年度：90% R6年度：86.8% R7年度：87.9%
 - ・3年間を通して身につけるべき人権教育を実施している。今年度は様々な観点で考えることができる映画の視聴などを通して、自分の事柄として考える機会を作った。一定の成果が見られると考えられる。

11. 先生は、いじめについて私たちが困っていることがあれば真剣に対応してくれる。
生徒回答 R5年度：84% R6年度：84.5% R7年度：85.3%

- ・一定の評価を得ている。生徒が安心して過ごすことができるよう普段から生徒の見守りを強化しており。スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーとも連携して、情報共有している。さらに肯定回答が向上するよう、生徒の日常生活における変化に注視したい。
12. 担任の先生以外にも保健室や相談室等で、気軽に相談することができる先生がいる。
生徒回答 R5年度：77% R6年度：83.1% R7年度：85.9%
- ・生徒からの相談に迅速丁寧に応じる体制は整備されつつある。その点が評価された結果と考えられる。
13. 文化祭(体育祭、修学旅行)は楽しく行えるように工夫されている。
生徒回答 R5年度：85% R6年度：85.8% R7年度：84.1%
- ・行事に対する生徒の満足度は高い状態を維持している。それぞれの行事の取組みの意義を伝え、事前に準備する体制を作って行事の支援を続ける。また、思い出に残る新しい取組みも加える計画である。
14. 学校は1人1台端末(クロームブック)を効果的に活用している。
生徒回答 R5年度：84% R6年度：83.1% R7年度：87.9%
- ・クロームブックの活用は徐々に進んでいる。その点が評価されての結果と考えられる。これからの時代に向け、情報教育だけでなく、日常的な情報端末の活用も着実に進めたい。